

「エコシティたかつ」学校流域プロジェクト 環境学習授業実施報告書

実施日時	2013年2月19日(火) 13:30~14:15 (12:10準備開始/14:45片付け終了)
実施場所	東高津小学校 理科室
実施対象	自然グループ 約30名
実施内容	ビオトープに住む生きものの調査及び観察
<p>1 実施内容</p> <p>雨天(雪)であったため、スタッフが事前にビオトープ内の生きものを採取した。</p> <p>(1)「エコシティたかつ」についての説明</p> <p>(2)生きものをシャーレに入れて、虫眼鏡や肉眼で生きものを観察</p> <p>(3)写真やモニターに生きものを写し、生きものの解説</p> <p>(4)学習資料(ビオトープってなんだろう?)を児童に配布し、内容等について説明</p> <p>(5)質疑応答</p> <p>採取した生きものについては、授業終了後ビオトープへ戻した。</p>	
生物・植物	池のビオトープは確認できた生きもの、蝶のビオトープは植えた植物等を記入
メダカ(ヒメダカ)、アカムシ、イトミミズ、コカゲロウの幼虫、サカマキガイ ヤゴ(ギンヤンマ、クロスジギンヤンマ、シオカラトンボ、コシアキトンボ、イトトンボ)	
<p>その他 気づいたことなど</p> <p>・前回(2012年7月2日)の調査では、ヤゴは1匹しか確認されなかったが、今回は、多くのヤゴが発見されて生態系が豊かになっていることが分かった。</p> <p>・メダカの繁殖も順調であり、100匹以上発見された。</p> <p>・質疑応答では、ビオトープの管理について話があがった。これに対して、外来種を入れないことや、特に現在のビオトープに状況から判断すると、掃除は必要ないが、プランターが倒れてたら元に戻して土を入れ直すことや、池の中に投げ捨てられたゴミなどは拾うことについて説明した。</p>	



ビオトープ



「エコシティたかつ」についての説明



生きもの観察



生きもの観察



生きもの解説



リーフレットの説明



質疑応答



採取したヤゴ